

世界初、Truck to Ship 方式による燃料アンモニア供給を決定

～5 月下旬にも横浜港でアンモニア燃料タグボートに供給～

株式会社レゾナック（社長：高橋秀仁、以下、当社）は、日本郵船株式会社（以下、日本郵船）、株式会社 JERA（以下、JERA）、株式会社新日本海洋社（以下、新日本海洋社）、東京パワーテクノロジー株式会社（以下、東京パワーテクノロジー）とともに、本年 6 月に竣工する予定のアンモニア燃料タグボート（以下、A-tug）に対して、5 月下旬に燃料アンモニアの供給を実施することを正式に決定しました。Truck to Ship 方式^{*1}での船舶への燃料アンモニアの供給は世界初^{*2}です。

2023 年 12 月に日本郵船、JERA、当社の 3 社で燃料アンモニアの船舶への供給に向けた共同検討に関する契約を締結しました。その後安全な運用方法の確立、港湾地区への輸送・受け入れ態勢の構築、供給に関する諸ルールの形成に向けた関係各所への働きかけなどを、協力して取り組んできました。

このたび、安心・安全な燃料アンモニアの船舶への供給の目途が立ったことで、タンクローリー車から竣工間近の A-Tug へアンモニアを横浜港にて供給することを決定しました。この供給は 5 月下旬に行うことを予定しています。供給する製品は当社の低炭素アンモニアで、家庭や企業からゴミとして排出される使用済みプラスチックを原料の一部に使用して製造しています。なお、アンモニアの製造過程で発生する二酸化炭素は、すべてドライアイスや炭酸飲料等の原料に活用されるなど資源循環を実現しています。

発表式は、4 月 10 日に、東京ビッグサイトで開催されている日本最大の国際海事展「Sea Japan 2024」で実施しました。式典には、当社足立浩業務執行役基礎化学品事業部長、日本郵船の横山勉執行役員、JERA の加藤雄一郎 LCF バリューチェーン統轄部長、新日本海洋社の加藤毅代表取締役社長、東京パワーテクノロジーの嶋田修執行役員をはじめとする関係者が出席しました。



(左から、日本郵船 横山勉執行役員、JERA 加藤雄一郎 LCF バリューチェーン統括部長、
新日本海洋社 加藤毅代表取締役社長、東京パワーテクノロジー 嶋田修執行役員、
レゾナック 足立浩業務執行役基礎化学品事業部長)

■(株)レゾナック 基礎化学品事業部長 足立浩 コメント要旨

「世界初のアンモニア船への燃料供給に携われることを大変光栄に思っています。当社の役割は、燃料に使われるアンモニアを安定的に生産し、船舶まで安全に輸送を行うことです。当社は 1931 年に川崎事業所で日本最初の国産技術を使ったアンモニアの生産に成功して以来、90 年以上にわたり日本のアンモニアの安定供給に貢献してきました。長年蓄積されたノウハウを活かし、本プロジェクトに貢献していきます。

今回のプロジェクトで供給するアンモニアの一部は、使用済みプラスチックをリサイクルしたもので、環境に配慮した製品です。当社はガス化ケミカルリサイクルによる低炭素なアンモニアを 20 年以上の長期にわたり生産しており、本プロジェクトのコンセプトである脱炭素にもマッチする、アンモニアを提供できることを大変嬉しく思います。」

*1 Truck to Ship 方式：船舶への燃料供給手法の一つで、タンクローリーよりフレキシブルホースを用い、船舶へ燃料を供給する方式。

*2 日本郵船調べ。商業ベースで運航するアンモニア燃料船に対し、Truck to Ship で燃料供給する事例は世界初。

(参考)

2023 年 12 月 13 日発表：[世界初！船舶へのアンモニア燃料供給の実現に向けて日本郵船・JERA と共同契約を締結](#)

以上

【Resonac（レゾナック）グループについて】

レゾナックグループは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等を展開し、川中から川下まで幅広い素材・先端材料テクノロジーを持つ化学会社です。2023年1月に昭和電工グループと昭和電工マテリアルズグループ（旧日立化成グループ）が統合し、新たなスタートを切りました。新社名の「Resonac」は、英語の「RESONATE：共鳴する・響き渡る」と、Chemistryの「C」を組み合わせで生まれました。レゾナックは「共創型化学会社」として、共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。2023年度の売上高は約1兆3千億円、うち海外売上高が53%を占め、世界22の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています(2024年2月時点)。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

株式会社レゾナック・ホールディングス <https://www.resonac.com/jp/>

◆ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社レゾナック・ホールディングス
ブランド・コミュニケーション部 広報グループ
TEL 03-6263-8002

<https://www.resonac.com/jp/news/2023/12/13/2810.html>